

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	「茂原かるた」で観光のまちづくりをめざそう事業
提案者名	特定非営利活動法人ディーセント・ライフ
事業概要	茂原かるたの作成、かるたを通じた郷土愛の醸成及び世代間交流の機会創出
事業の始期 および終期	令和4年4月1日～令和5年3月31日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	A	かるたの完成・販売を通して、歴史や文化の再発見・再認識に繋がった。
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	A	各々が苦手な部分を補い合いながら、適切な役割分担で実施することができた。
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	A	初期の段階から会議を重ねながら、すべて相談の上、事業を進めることができた。
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	他府県から協働の参考にしたなどの問い合わせがあるなど、多くの反響があった。
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	A	絵札・読み札を小学校や市民から募集する等、コロナ禍の状況下で出来得る限りの事を実施することができた。
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	A	多くの人々や企業が関わり合いながら、かるたの作成を進めることができた。